

一般社団法人くまもと禁煙推進フォーラム
平成 28 年度（2016 年度）事業報告書
（平成 28 年 5 月 31 日～平成 29 年 4 月 30 日）

一般社団法人くまもと禁煙推進フォーラム代表理事
橋本洋一郎

I. 事業の総括

くまもと禁煙推進フォーラムは、平成 28 年 5 月 31 日、これまでの任意団体から改組し、一般社団法人くまもと禁煙推進フォーラムとして新たなスタートを切った。

新しい事業の計画を多く計画していたが、平成 28 年 4 月に発生した熊本地震のため、会員の被災、会員の所属施設の被災が重なり、その一部はストップした状態となっている。5 月 31 日の世界禁煙デーのイベントは中止を余儀なくされた。

このような状況のもと、会員各位の協力により任意団体からの移行はスムーズに進んだ。任意団体から移行する際 44 名の退会申し出があったが、多くの会員は会員の継続を希望した。また、18 名の新規会員（正会員 6 名、一般会員 12 名）を迎えることになった。会員への連絡はメーリングリストを用いて行い、新たに理事会専用のメーリングリスト、正会員専用のメーリングリストを作成した。

熊本地震直後には、地震において困難な状況にある方の健康維持のためのリーフレットとポスターを公開・配布し、避難所における禁煙や受動喫煙防止のための情報提供を行った。

禁煙推進キャラクター「すわんけん」の知名度を上げるため、平成 27 年から計画していたゆるキャラグランプリへの参加を行った。最終結果は 14852pt で、総合 204 位、企業その他部門 77 位、熊本県 3 位という結果であった。個人による投票というより組織的な投票が結果に大きな影響を与えるという印象であった。

今後の活動に役立てるため、きれいな空気のロゴマークと、禁煙推進キャラクター「すわんけん」の 2 つの商標登録を終えることができた。

日本禁煙学会熊本県支部設立の中心を担い、設立後は協力関係のもと、計 3 回のセミナーを開催した。教育機関での防煙授業や各自行う講演会活動、論文や学会での発表もさかんに行われた。

平成 27 年に開催した第 9 回日本禁煙学会学術総会において行ったシンポジウム「病院の敷地内禁煙の問題点と進め方」の内容を 3 部構成の論文にして日本禁煙学会雑誌に投稿した。

日本を見渡すと、平成 28 年には厚生労働省から新しいタバコ白書の発行に続き、受動喫煙の有害性についての確定したデータが発表された。さらに 2019 年ラグビーワールドカップ、2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催前に、国内の受動喫煙防止法案設立に向けた流れが生まれつつあった。当会のメンバーが主体となり全国アンケート調査を実施し、厚生労働省で 3 回にわたり発表し、県内における賛同署名集めに多大な貢献を行った。

このように、設立初年度であるが平成 28 年度の活動は、会員相互が協力をしながら活発に行われた。

II. 組織の運営

1. 会員

(1) 会員構成

平成 29 年 4 月 30 日時点での、会員構成は以下の通りである。

正会員（社員）42 名、一般会員保険あり 10 名、一般会員保険なし 61 名

学生会員保険なし 1 名、マスコミ会員 2 名、名誉会員 6 名

(2) 会費支払状況

一般会員において 1 名支払いなし（3,000 円未収金）

入会申込はあったが、4 月 30 日時点での納入がない者：3 名

2. 理事会の開催

通常理事会を 2 回開催した。

①平成 28 年 5 月 15 日（日）熊本機能病院地域交流館市民塾ホール

②平成 29 年 2 月 26 日（日）熊本保健科学大学 1 号館 1201 号教室

III. 事業内容

平成 28 年度は定款に掲げる以下の事業をそれぞれ実施した。

(<http://square.umin.ac.jp/nosmoke/2016.html> にて公開)

1. 保健、医療、福祉、教育の領域における事業

事業の内容	実施日	場所	従事者数	受益者対象
第 1 回くまもと禁煙治療セミナー「防煙授業、病院敷地内禁煙、面接の基本姿勢」	2016/9/11	くまもと県民交流館パレア	10 名	医療・保健関係者（56 名）
第 2 回くまもと禁煙治療セミナー「保健・医療者のためのスイーツセミナー」	2017/2/26	熊本保健科学大学	10 名	医療・保健関係者（55 名）
第 3 回くまもと禁煙治療セミナー「教育と喫煙－未来の子どもたちの育成のために」	2017/3/12	人吉医療センター	5 名	医療・保健関係、一般（40 名）
教育機関における防煙・禁煙教育	適宜	各学校・施設	10 名	65 教育機関 6166 名生徒
医療関係者向けへの講演	適宜	医療機関・各施設	12 名	42 回 2838 名聴講
一般の方への講演	適宜	各施設	10 名	13 回 1514 名聴講
メディアによる取材	適宜	—	10 名	106 回 メディア閲覧者

（補遺）講演記録の内訳と 2009 年度から 2016 年度までの累計数

対象	実施回数	参加人数	（累計）	（累計）
----	------	------	------	------

				実施回数	参加人数
教育機関	小学校	26	1571	188	13271
	中学校	17	2747	133	24527
	高校	3	1215	61	19002
	大学	5	258	53	7355
	専門学校他	14	375	81	5143
(教育機関合計)		65	6166	516	69298
市民		13	1514	135	10806
医療関係者		42	2838	312	18221
(全体総合計)		120	10518	963	98325

2. 広く社会への情報提供と啓発を図る事業

事業の内容	実施日	場所	従事者数	受益者対象
「禁煙資料館」における資料公開	終日	ウェブサイト	5名	全国(無償利用)
熊本地震時における対応として 熊本地震において困難な状況にある方の健康維持のためのリーフレット及びポスター公開と配布	2016/5~	ウェブサイト 各避難所	10名	熊本県民 特に避難者
受動喫煙に関するインターネットアンケート調査と公開 https://goo.gl/epL3Rr	2017/3/2	厚生労働省	3名	全国
喫煙防止(防煙)に関する授業受付	適宜	各学校・施設	1名	県内教育機関
タバコに関する講演受付	適宜	医療機関・各施設	2名	県内施設
受動喫煙の曝露の程度を測定する事業	適宜	各施設	1名	県内施設
きれいな空気ロゴマークの利用	適宜	—	2名	全国
すわんけん(イラスト、着ぐるみ)の利用	適宜	—	2名	全国

3. 学術、研究及び人材育成に関する事業

(1) 事業の内容(論文発表)	従事者数	受益者対象
①橋本洋一郎. 第9回日本禁煙学会学術総会を終えて—タバコとNCD—. 日本禁煙学会雑誌. 11:15-21, 2016.	1名	全国(無償利用)
②橋本洋一郎. medical tribune. 学校と病院の禁煙化を推進 くまもと禁煙推進フォーラム. 49(21), 2016年5月26日, pp4.	1名	全国(医療者)
③橋本洋一郎, 藤本恵子. ブレインナーシング 2016 夏季増刊号, 禁煙治療薬. 2016, pp226-230.	2名	全国(医療者)
④水野雄二, 川合厚子, 佐藤英明, 高野義久, 橋本洋一郎, 宮崎恭一. シンポ	4名	全国(無償利用)

ジウム「病院の敷地内禁煙の問題点と進め方」報告 1. がん診療連携拠点病院等への敷地内禁煙のアンケート. 日本禁煙学会雑誌. 11:130-135, 2016.		
⑤川合厚子、水野雄二、佐藤英明、高野義久、橋本洋一郎、宮崎恭一. シンポジウム「病院の敷地内禁煙の問題点と進め方」報告 2. 敷地内禁煙実践の方法と対策. 日本禁煙学会雑誌. 11:136-142, 2016.	4名	全国(無償利用)
⑥橋本洋一郎. MPro. 私が選んだ医学 2016年の3大ニュース・2017年医学はこうなる. 2017年1月5日掲載.	1名	全国(医療者)
⑦三村孝俊、中村京子、嶋田かをる、荒尾博美、鏑木誠、益満美寿、岩村健司. 熊本保健科学大学教職員の喫煙実態調査. 保健科学研究誌. 14: 139-148, 2017.	2名	全国(医療者)
⑧佐藤英明、阿部裕子、趙 岳人、川合厚子、水野雄二、高野義久、橋本洋一郎、宮崎恭一. シンポジウム「病院の敷地内禁煙の進め方」報告 3. 多職種協働で実現した単科精神科病院の敷地内禁煙-煙害防止活動理念にもとづく試行錯誤の4年間と今後の課題. 日本禁煙学会雑誌. 12: 49-54, 2017	6名	全国(無償利用)

(2) 事業の内容 (学会発表)	従事者数	受益者対象
①第49回日本薬剤師会学術大会(後藤美和、愛知県). 禁煙支援薬剤師を対象とした社会的ニコチン依存の実態調査～加濃式社会的ニコチン依存度調査票を用いて～.	1名	全国(薬剤師)
②第10回日本禁煙学会学術総会(橋本洋一郎、東京都). 脳卒中と認知症予防による健康寿命延伸-禁煙支援を中心とするリスク管理-.	1名	全国(主として医療者)
③第10回日本禁煙学会学術総会(橋本洋一郎、東京都). 第9回日本禁煙学会学術総会開催報告.	1名	全国(主として医療者)
④第10回日本禁煙学会学術総会(高野義久、東京都). 未成年の喫煙開始と禁煙に係る因子の検討-熊本県民の喫煙に関するアンケート調査から.	3名	全国(主として医療者)
⑤第10回日本禁煙学会学術総会(名幸久仁、東京都). くまもと禁煙推進フォーラム「きれいな空気くまもとプロジェクト」の活動.	8名	全国(主として医療者)
⑥第10回日本禁煙学会学術総会(藤田貴子、東京都). レセプトデータで見る禁煙とうつ病エピソードの関連について.	1名	全国(主として医療者)
⑦第10回日本禁煙学会学術総会(藤本恵子、東京都). 行政との連携による防煙授業の取り組み-防煙授業の講師育成を試みる-.	2名	全国(主として医療者)
⑧第57回日本肺癌学会学術集会(高野義久、福岡県). 禁煙ワークショップ.	1名	全国(医療者)

(3) 事業の内容 (その他)	実施日	場所	従事者数	受益者対象
日本禁煙学会熊本県支部設立総会への支援	2016/9/11	くまもと県民交流館パレア	10名	県内関係者

4. 会員相互の交流、連絡、親睦を図る事業

事業の内容	実施日	場所	従事者数	受益者対象
メーリングリストによる情報提供と意見交換	終日	インターネット (クローズド)	2名	法人会員
オフ会(親睦会)開催	2017/1/14	ロアジス	20名	参加者

5. 前各号に付帯する一切の業務

事業の内容	実施日	場所	従事者数	受益者対象
日本禁煙学会熊本県支部設立総会への支援	2016/5/31	熊本県熊本市	12名	法人会員

以上